

清流の辺

令和6年12月13日
丹波中学校 校長日より

PTA 教育講演会「丹波山村の歴史と環境」

12月3日（火）、丹波山村の歴史・自然に詳しい三条の湯経営、木下様をお招きし、「丹波山村の歴史と環境」をテーマに、PTA 教育講演会が行われました。

木下さんは、丹波山村に生まれ育ち、これまで村の移り変わりと共に過ごされてきた方です。青梅街道の歴史や丹波川と東京都の飲料水との関係、丹波山村の鹿や鳥たち、山小屋での暮らしと、幅広く体験にもとづくお話をしてくださいました。生徒たちは、自分が探究してきた「ふるさと丹波山村学習」と関連づけ、講演に聴き入っていました。なかでも、水の大切さ、丹波川の大切さは、生徒たちの心に残ることと思います。講師を務めてくださった木下様、誠にありがとうございました。



講演会の様子

大豆の脱穀（保小中合同学習）

12月12日（木）、保小中合同による大豆の脱穀作業が行われました。園児や小学校低学年は、乾いた大豆の上を直接歩いたり跳ねたりし、中学年以上はペットボトルでさやをたたき脱穀しました。踏んだりたたいたりしても落ちない大豆は、手作業でさやから取り出します。みんな黙々と作業に取り組んでいました。



とうみを体験する生徒たち

今回は講師である坂本さんが用意してくださった唐箕（とうみ）を使って、豆と葉クズなどを分離する体験をさせていただきました。昔の道具を知る貴重な機会となりました。

2月にはいよいよ、収穫した大豆を原料に味噌造りに挑戦します。坂本さん、準備や御指導、ありがとうございました。

丹波中生徒会立会演説会

12月12日（木）、令和7年度丹波中生徒会役員候補立会演説会が行われました。会長候補、副会長候補の演説および質疑応答が行われました。

立候補した2年生の演説のなかには、全校生徒のこと、組織全体のことを考えた公約が多くみられました。とても頼もしく、来年度が楽しみになるものでした。

今年度、生徒会をリードした3年生の後ろ姿を見て、2年生もトップにたつ準備を整えています。



立会演説会の様子